

はにい

なかよしいむ

平成26年7月11日

入学して10日目の1年生。

朝、学校にきたら黒板を見て自分で準備をします。

準備ができれば自分の好きな遊びを選んで遊びます。

音楽が鳴り終わるまでに片付けて着席。みんな自分でできます。

「〇〇さん」「はい」

「元気ですか」「風邪気味です」

そして先生とハイタッチ。ちょっと緊張気味。



この小学校は20園以上の幼稚園や保育園から入学してきます。だからクラスの中には初めて会う友だちが多いのです。

全員が返事できました。

次は『なかよし体操』。体を動かせば心も動いて笑顔。

そのあとの『相談ゲーム』はグループごとに先生とじゃんけんで勝負。

「なにをだす?」「先生はきっとグーだよ」「だったら、うちはパーだね」

自然に言葉が出てきます。



先生の読み聞かせのあとは外で遊ぶのですが、今日は雨なので積み木で遊びます。

「みんなで町を作ろう」

はじめは一人ずつ作っていますが、やがて・・・

「こっちつなげていい?」「道つくろう」

大きな町ができました。

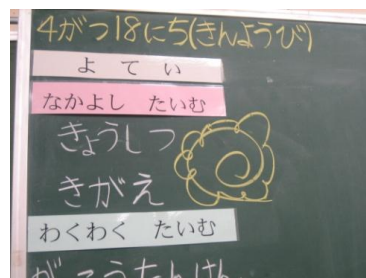


ここまでの「なかよし たいむ」です。

「みんなでできたね」先生が花丸をくれました。幼稚園や保育園でできたことが「小学校でもできた」という自信。

この学校では、先生方が幼児教育から学んだことを活かして、この「なかよし たいむ」を設け、子どもたちが小学校に慣れていく時間としています。

「なかよし たいむ」は子どもたちの様子を見ながら、先生方が皆で話し合い、少しずつ時間を減らして、小学校の各教科等につなげます。



『はにい』はコミュニケーションツールです。 みんなで語り合しましょう。
ご意見・ご感想は → inochi4027@pref.kanagawa.jp